

あなたの声を聞かせてください

しもつけししょう しゃふくし かん

下野市 障がい者福祉に関する

あんけーとちょうさ きょうりょく ねが

アンケート調査へのご協力のお願い

市民の皆様には、日頃より市政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
下野市では、障がい者施策を推進するため、「第5期の障がい者福祉計画、第1期障がい児計画」の策定に向けた取り組みを進めています。

この調査は、市内にお住まいで、障がい者手帳をお持ちの方、福祉サービスを利用している方に、送らせていただきました。

障がいのある方が望む地域生活をすごせるような共生社会の実現に向けて、施策の基礎資料とするための調査ですので、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、お答えいただいたアンケートにつきましては、本計画策定の目的以外には利用いたしません。

また、秘密の保護に万全を期すとともに、市で適切に管理しますので、ご協力をお願い申し上げます。

へいせい ねん がつ
平成29年7月

しもつけしちょう ひろせ としお
下野市長 広瀬 寿雄

《ご記入について》

- 宛名のご本人が直接回答いただくことが難しい場合や、宛名のご本人が児童の場合には、家族や介護者、保護者の方などが、できるだけ、ご本人の意向を尊重して記入してください。
- 質問への回答方法は、それぞれ質問文に記載していますので、質問文をよく読んでお答えください。
- 記入が終わりましたら、8月10日までに同封の返信用封筒を使ってご返送ください（切手は不要です）。
- このアンケート調査へのご質問などは、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

しもつけし けんこうふくしぶ しゃかいふくしか
下野市 健康福祉部 社会福祉課

でんわ 0285-32-8900
電話

FAX 0285-32-8601

E-mail syakaifukushi@city.shimotsuke.lg.jp

お答えいただくのは、どなたですか。（〇は1つだけ）

1. 本人（この調査票が郵送された宛名の方）
2. 本人の家族、又は保護者
3. 家族以外の介助者・サービス事業所職員等

※これ以降、この調査票が郵送された宛名の方を「あなた」とお呼びしますので、ご本人（この調査票の対象者：障がいのある方）の状況などについて、お答えください。

問1. あなた(宛名の方)の性別・年齢・ご家族などについて

(1) あなたの年齢をお答えください。（平成29年4月1日現在）

1. 0歳～6歳
2. 7歳～17歳

(2) あなたの性別をお答えください。（〇は1つだけ）

1. 男性
2. 女性

(3) 現在、あなたが一緒に暮らしている人は、どなたですか。（あてはまるものすべてに〇）

1. 父母・祖父母・兄弟
2. 親族
3. その他（ ）

※グループホーム、福祉施設（障がい者支援施設）等を利用されている方は「3. 」としてください。

(4) 日常生活で、次のことをどのようにしていますか。①から⑧それぞれにお答えください。（①から⑧それぞれに〇を1つ）

項 目	ひとりでできる	一部介助が必要	全部介助が必要
① 食事	1	2	3
② トイレ	1	2	3
③ 入浴	1	2	3
④ 衣服の着脱	1	2	3
⑤ 家の中の移動	1	2	3
⑥ 外出	1	2	3

⑦ 人の意思疎通	1	2	3
⑧ お金の管理	1	2	3

【(4)で「一部介助が必要」又は「全部介助が必要」と答えた場合にお答えください。】

(5) あなたを介助してくれる方は主に誰ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 父母・祖父母・兄弟姉妹	2. 1以外の親族
3. ホームヘルパーや施設の職員	4. その他の人(ボランティア等)

問2へ

【(5)で 1～2を選んだ場合にお答えください。】

(6) あなたを介助してくれる家族で、特に介助の中心となっている方の年齢、性別をお答えください。

①年齢(平成29年4月1日現在)

1. 7歳～17歳	2. 18歳～64歳
3. 65歳～79歳	4. 80歳以上

②性別(○は1つだけ)

1. 男性	2. 女性
-------	-------

(7) あなたが主な介助者(支援者)から介助(支援)を受けられない時はどうしますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 同居している他の親族、家族に頼む	2. 別居している他の親族、家族に頼む
3. 近所の人や知人に頼む	4. ボランティアに頼む
5. ホームヘルパーを利用する	6. 訪問看護を利用する
7. 施設入所する(短期入所含む)	8. グループホームに入居する
9. 一人で自立する	10. その他()

と い し ょ う じ ゅ う き ょ う
 問2. あなたの障がいの状況について

(1) あなたは身体障害者手帳をお持ちですか。(〇は1つだけ)

- | | | | |
|-------|-------|------------------|-------|
| 1. 1級 | 2. 2級 | 3. 3級 | 4. 4級 |
| 5. 5級 | 6. 6級 | 7. 持っていない → (3)へ | |

(2) 身体障害者手帳をお持ちの場合、主たる障がいをお答えください。(〇は1つだけ)

- | | |
|--------------------|--------------|
| 1. 視覚障がい | 2. 聴覚障がい |
| 3. 音声・言語・そしゃく機能障がい | 4. 肢体不自由(上肢) |
| 5. 肢体不自由(下肢) | 6. 肢体不自由(体幹) |
| 7. 内部機能障がい(1~6以外) | |

(3) あなたは療育手帳をお持ちですか。(〇は1つだけ)

- | | | | |
|-----------|-------|-------|-------|
| 1. A1 | 2. A2 | 3. B1 | 4. B2 |
| 5. 持っていない | | | |

(4) あなたは精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。(〇は1つだけ)

- | | | |
|---------------------|-------|-------|
| 1. 1級 | 2. 2級 | 3. 3級 |
| 4. 持っていない | | |
| 5. 持っていないが自立支援医療を利用 | | |

(5) あなたは指定難病又は小児慢性特定疾病の医療費助成を受けていますか。(〇は1つだけ)

※難病(特定疾患)とは、筋ジストロフィーなどの治療法が確立していない疾病をいいます。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 受けている | 2. 受けていない |
|----------|-----------|

(2) あなたは、将来どこで生活したいと思いますか。(〇は1つだけ)

1. 自宅（持ち家）で暮らしたい
2. 貸家・アパートで暮らしたい
3. グループホームで暮らしたい
4. 福祉施設（障がい者支援施設）で暮らしたい
5. 病院・医療型福祉施設（病院と福祉施設の機能を備える施設）を利用したい
6. その他（ ）

(3) (2)で3. グループホーム又は4. 福祉施設で生活したい理由をお答えください。(〇は1つだけ)

1. 現在も利用しているため
2. 現在は利用していないが、将来暮らしていくのに不安があるため
3. 介護を行う家族が高齢である又は介護者がいないため
4. 生活をする家（持ち家）、貸家、アパート等がないため
5. その他（ ）

(4) 将来、地域で生活するためには、どのような支援があればよいと思いますか。(特に必要と思うもの3つまでに〇)

1. 在宅で医療ケア等が適切に受けられること
2. 障がい者に適した住居の確保
3. 必要な在宅サービスが適切に利用できること
4. 生活訓練等の充実
5. 経済的な負担の軽減
6. 相談対応等の充実
7. 地域住民等の理解
8. コミュニケーションについての支援（手話通訳や要約筆記を利用しやすくする、音声・文字情報を増やすなど）
9. 教育についての支援
10. 余暇の充実
11. その他（ ）

とい にっちゅうかつどう
問4. 日中活動について

(1) あなたは、1週間しゅうかんにどの程度ていど外出がいしゅつしますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--|---|
| 1. ほぼ毎日 <small>まいにち</small> (週 <small>しゅう</small> 4日 <small>か</small> 以上) 外出 <small>がいしゅつ</small> する | 3. ほとんど外出 <small>がいしゅつ</small> しない → (4)へ |
| 2. 1週間 <small>しゅうかん</small> に1~3日 <small>にち</small> は外出 <small>がいしゅつ</small> する | |

【(2)から(4)は、(1)で、1~2 を選んだ場合にお答えください。】

(2) あなたが外出がいしゅつする際さいの主な同伴者おもどうはんしゃは誰だれですか。(○は1つだけ)

- | | |
|--|--|
| 1. 父母 <small>ふぼ</small> ・祖父母 <small>そふぼ</small> ・兄弟 <small>きょうだい</small> | 2. 親族 <small>しんぞく</small> |
| 3. ホームヘルパーや施設 <small>しせつ</small> の職員 <small>しょくいん</small> | 4. その他 <small>た</small> の人 <small>ひと</small> (ボランティア等 <small>あとう</small>) |
| 5. 一人 <small>ひとり</small> で外出 <small>がいしゅつ</small> する | |

(3) あなたは、どのような目的もくてきで外出がいしゅつすることが多いですか。

(主なもの3つまでに○)

- | | |
|---|---|
| 1. 通勤 <small>つうきん</small> ・通学 <small>つうがく</small> ・通所 <small>つうしょ</small> | 2. 訓練 <small>くんれん</small> やりハビリ <small>り</small> に行く <small>い</small> |
| 3. 医療機関 <small>いりょうきかん</small> の受診 <small>じゆしん</small> | 4. 買い物 <small>か</small> に行く <small>い</small> |
| 5. 友人 <small>ゆうじん</small> ・知人 <small>ちじん</small> に会う | 6. 趣味 <small>しゅみ</small> やスポーツ <small>すぽーつ</small> をする |
| 7. サークル活動 <small>さーくるかつどう</small> に参加 <small>さんか</small> する | 8. 散歩 <small>さんぽ</small> に行く <small>い</small> |
| 9. その他 <small>た</small> () | |

(4) あなたが外出がいしゅつする際さいによく利用りようする移動手段いどうしゅだんは何なにですか。

(主なもの3つまでに○)

- | | |
|--|--|
| 1. 電車 <small>でんしゃ</small> 、バス等 <small>ばすとう</small> の公共交通機関 <small>こうきょうこうつうきかん</small> | 2. タクシー |
| 3. デマンドバス <small>でまんどばす</small> | 4. 自家用車 <small>じかようしゃ</small> (家族 <small>かぞく</small> の運転 <small>うんてん</small>) |
| 5. バイク <small>ばいく</small> | 6. 自転車 <small>じてんしゃ</small> ・徒歩 <small>とほ</small> |
| 7. その他 <small>た</small> () | |

【(4)で、2. タクシーたくしーを選んだ場合にお答えください。】

つぎ
次のページへつづく

(5) タクシーの1か月の利用回数は何回ですか。(〇は1つだけ)

- | | |
|---------|---------|
| 1. 1～2回 | 2. 3～5回 |
| 3. 6回以上 | |

(6) 外出する時に困ること、又は外出をしようと思ってもできない理由は何ですか。(主なもの3つまでに〇)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 公共交通機関が少ない(ない) |
| 2. 道路、駅、建物等の設備が不十分(段差、トイレ、エレベーター等) |
| 3. 切符の買い方や乗換えの方法がわかりにくい |
| 4. 介助者が確保できない |
| 5. 外出にお金がかかる |
| 6. 周囲の目が気になる |
| 7. 発作など突然の体調の変化が心配 |
| 8. 困った時に手助けしてもらえない |
| 9. 特に困っていることはない |
| 10. その他() |

(7) あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。(あてはまるもの3つまでに〇)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 幼稚園、保育園、障がい児通園施設等に通っている |
| 2. 地域の高校、小中学校に通っている |
| 3. 特別支援学校(小中高等部/盲学校/聾学校)に通っている |
| 4. 障がい福祉サービス事業所に通っている |
| 5. 自宅で過ごしている |
| 6. 入所している福祉施設や病院等で過ごしている |
| 7. 病院でのデイケアに通っている |
| 8. リハビリテーションを受けている |
| 9. 専門学校、職業訓練校などに通っている |
| 10. 会社や自宅で働いている |
| 12. その他() |

(8) あなたは、休日きゅうじつをどのように過すごしていますか。
(あてはまるもの3つまでに○)

1. 買 <small>か</small> い物 <small>もの</small> や散 <small>さん</small> 歩 <small>ぽ</small> に出 <small>で</small> かける
2. スポー <small>す</small> ツ <small>ぽ</small> 観 <small>かん</small> 戦 <small>せん</small> 、映 <small>えい</small> 画 <small>が</small> ・芸 <small>げい</small> 術 <small>じゆつ</small> 鑑 <small>かん</small> 賞 <small>しょう</small> などに出 <small>で</small> かける
3. 絵 <small>かい</small> 画 <small>が</small> ・音 <small>おん</small> 楽 <small>がく</small> 等 <small>とう</small> のサークル活動 <small>さーくるかつどう</small> に出 <small>で</small> かける
4. スポー <small>す</small> ツ <small>ぽ</small> 等 <small>とう</small> のサークル活動 <small>さーくるかつどう</small> に出 <small>で</small> かける
5. お祭 <small>まつ</small> りやイベン <small>いべん</small> ト等 <small>とう</small> に出 <small>で</small> かける
6. 自 <small>じ</small> 宅 <small>たく</small> で好 <small>す</small> きなことをしている (テレ <small>て</small> ビ <small>れ</small> ビ、ビデ <small>び</small> オ、ゲ <small>げ</small> ー <small>む</small> 、パ <small>ぱ</small> ソ <small>そ</small> コ <small>こん</small> 等 <small>とう</small> を <small>を</small> している)
7. 家 <small>か</small> 事 <small>じ</small> を手 <small>て</small> 伝 <small>だ</small> っている
8. 何 <small>なに</small> もすることがなく、家 <small>いえ</small> に <small>い</small> る <small>る</small> ことが多 <small>おほ</small> い
9. そ <small>た</small> 他 <small>た</small> ()

問5. 障しょうがい福ふく祉しサさービびス等とうの利り用りようについて

(1) あなたは次つぎのサさービびス等とうを利り用りようしていますか。また、今こん後ご利り用りようしたいと考かんがえますか。(1から21のそれぞれについて、「利り用りようしているサさービびス」と「今こん後ご利り用りようしたいサさービびス」に○をつけてください)

*サさービびス名なの説せつ明めいは、別べつ紙しに記き載さいしておおりまます。

事 <small>じ</small> 業 <small>ぎょう</small> の タイプ	事 <small>じ</small> 業 <small>ぎょう</small> 名 <small>な</small>	利 <small>り</small> 用 <small>りよう</small> してい るサ <small>さー</small> ビ <small>び</small> ス	今 <small>こん</small> 後 <small>ご</small> 利 <small>り</small> 用 <small>りよう</small> した いサ <small>さー</small> ビ <small>び</small> ス
つうしよ 通 <small>つう</small> 所 <small>しよ</small>	1. 児 <small>じ</small> 童 <small>どう</small> 発 <small>はつ</small> 達 <small>たつ</small> 支 <small>し</small> 援 <small>えん</small>		
	2. 放 <small>ほう</small> 課 <small>か</small> 後 <small>ご</small> 等 <small>とう</small> デ <small>で</small> イ <small>い</small> サ <small>さー</small> ビ <small>び</small> ス		
	3. 医 <small>い</small> 療 <small>りょう</small> 型 <small>がた</small> 児 <small>じ</small> 童 <small>どう</small> 発 <small>はつ</small> 達 <small>たつ</small> 支 <small>し</small> 援 <small>えん</small>		
	4. 日 <small>に</small> 中 <small>ちゆう</small> 一 <small>いち</small> 時 <small>じ</small> 支 <small>し</small> 援 <small>えん</small>		
ほうちん 訪 <small>ほう</small> 問 <small>もん</small>	5. 保 <small>ほ</small> 育 <small>いく</small> 所 <small>しよ</small> 等 <small>とう</small> 訪 <small>ほう</small> 問 <small>もん</small> 支 <small>し</small> 援 <small>えん</small>		
たんき 短 <small>たん</small> 期 <small>き</small> に <small>に</small> ゆ <small>ゆ</small> う <small>う</small> し <small>し</small> よ 入 <small>に</small> 所 <small>しよ</small>	6. 短 <small>たん</small> 期 <small>き</small> 入 <small>に</small> 所 <small>しよ</small> (シ <small>し</small> ョ <small>ョ</small> ー <small>と</small> ス <small>す</small> テ <small>て</small> イ)		

にゅうしょ 入所	7.福祉型児童入所支援 <small>ふくしがたじどうにゅうしょしえん</small>		
	8.医療型児童入所支援 <small>いりょうがたじどうにゅうしょしえん</small>		
ほうもん 訪問	9.居宅介護・重度訪問介護（ホームヘルプ） <small>きょたくかいご じゅうどほうもんかいご ほーむへるぷ</small>		
	10.同行援護・行動援護・移動支援 <small>どうこうえんご こうどうえんご いどうしえん</small>		
	11.訪問入浴サービス <small>ほうもんにゅうよくさーびす</small>		
	12.意思疎通支援 <small>いしそつうしえん</small>		
ふくごうがた 複合型	13.重度障害者等包括支援 <small>じゅうどしょうがいしゃとうほうかつしえん</small>		
じぎょう 事業の タイプ	じぎょうめい 事業名	りよう 利用してい るサービス	こんごりよう 今後利用した サービス
つうしょ 通所	14.自立訓練（機能訓練、生活訓練） <small>じりつくんれん きのうくんれん せいかつくんれん</small>		
	15.就労移行支援 <small>しゅうろういこうしえん</small>		
つうしょ 通所	16.就労継続支援（A型、B型） <small>しゅうろうけいぞくしえん がた がた</small>		
	17.地域活動支援センター <small>ちいきかつどうしえん せんたー</small>		
	18.生活介護 <small>せいかつかいご</small>		
にゅうしょ 入所	19.施設入所支援 <small>しせつにゅうしょしえん</small>		
	20.療養介護 <small>りょうようかいご</small>		
す 住まい	21.共同生活援助（グループホーム） <small>きょうどうせいかつえんじょ ぐるーぷほーむ</small>		

【(2)で、「利用しているサービス」に○をつけた場合にお答えください。】

(3) 福祉サービスを利用して良かったことは何ですか。
(あてはまるもの3つまでに○)

1. 外出する機会が増えた
がいしゅつ きかい ぶん
2. 生活リズムが整い、規則的な生活が送れるようになった
せいかつりずむ せいむ ととの きそくてき せいかつ おく
3. 家庭で介護する人の負担が減った
かてい かいご ひと ふたん へ

つぎ
次のページへつづく

6. 障がい者相談員
7. かかりつけの医師や看護師
8. 民生委員・児童委員
9. 保育園、幼稚園、学校の先生
10. 相談支援事業所の相談支援専門員、病院のケースワーカー
11. 市役所や下野市障がい者相談支援センター
12. その他（ ）

(2) あなたは障がいのことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。（あてはまるもの3つまでに○）

1. 障がい者（児）の団体
2. テレビ・ラジオ・新聞・雑誌
3. 市の広報紙・インターネット（市のホームページなど）
4. 家族や親せき、友人・知人
5. 保育所・幼稚園・学校
6. 病院
7. 市役所
8. サービスを受けているところ（施設、事業所）
9. 社会福祉協議会
10. 障がい者相談支援センター
11. 民生委員・児童委員
12. 障がい者相談員
13. 地域活動支援センター
14. ホームヘルパー
15. 特にない
16. どこで入手できるかわからない
17. その他（ ）

(3) あなたは情報^{じょうほう}を入手^{にゆうしゆ}したり、コミュニケーション^{こみゆにけーしょん}をとる上で、
 困^{こま}ることはありますか。(あてはまるもの3つまでに○)

1. 案内表示^{あんないひょうじ}がわかりにくい
2. 音声情報^{おんせいじょうほう}や文字情報^{もじじょうほう}が少ない
3. パソコンやスマートフォン^{ばそこん すまーとふおん}が使えない
4. 手話通訳者^{しゅわつうやくしゃ}、要約筆記者^{ようやくひつきしゃ}の数が少ない
5. 伝えたいことを理解^{りかい}してもらうのに時間^{じかん}がかかる
6. うまく質問^{しつもん}できない、伝えられ^{つた}ない
7. 案内通知^{あんないつうち}など読むことが難^よしかったり、文章表現^{ぶんしょうひょうげん}がわかりにくい
8. 相手^{あいて}の話す内容^{はな ないよう}がわかりにくい
9. 特に困^{とく こま}ることはない
10. その他 ()

問7. 権利擁護^{けんりようご}について

(1) あなたは、障がい^{しょうがい}があることで差別^{さべつ}を受けたり嫌な思い^{いや おも}をす
 る(した)ことがありますか。(○は1つだけ)

1. ある	2. ない
-------	-------

➡ (3) へ

【(1)、1. あるを選^{えら}んだ場合^{ばあい}にお答^{こた}えください。】

(2) どのような場所^{ばしょ}で差別^{さべつ}や嫌な思い^{いや おも}をしましたか。
 (あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|---|
| 1. 学校・仕事場 ^{がっこう しごとば} | 2. 仕事を探 ^{さが} すとき |
| 3. 外出先 ^{がいしゅつさき} | 4. 余暇 ^{よか} を楽し ^{たの} むとき |
| 5. 病院 ^{びょういん} などの医療機関 ^{いりょうきかん} | 6. 住 ^す んでいる地域 ^{ちいき} |
| 7. 家庭 ^{かてい} | 8. その他 () |

(3) 平成28年4月から、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」いわゆる「障害者差別解消法」が施行されました。あなたはこのことについて知っていますか。(〇は1つだけ)

1. 知っている
2. 知らない。

問8. 災害時の避難等について

(1) あなたは、自分の地域の避難場所を知っていますか。(〇は1つだけ)

1. 知っている
2. 知らない

(2) あなたは、火事や地震等の災害時に一人で避難できますか。(〇は1つだけ)

1. できる
2. できない
3. わからない

(3) 家族が不在の場合、近所にあなたを助けてくれる人はいますか。(〇は1つだけ)

1. いる
2. いない
3. わからない

(4) 火事や地震等の災害時にどんな支援が必要だと思いますか。(特に必要と思うもの3つまで〇)

1. プライバシーが守られる避難所
2. 障がい者が優先的に避難できる避難所
3. 避難所で福祉サービスが受けられること
4. 避難先で障がいに配慮してもらえること
5. いろいろな情報を入手できること
6. いつも服薬している薬の確保 つぎのページへつづく
7. 誰かに一緒にいてもらえたり、不安な気持ちを聞いてもらえること

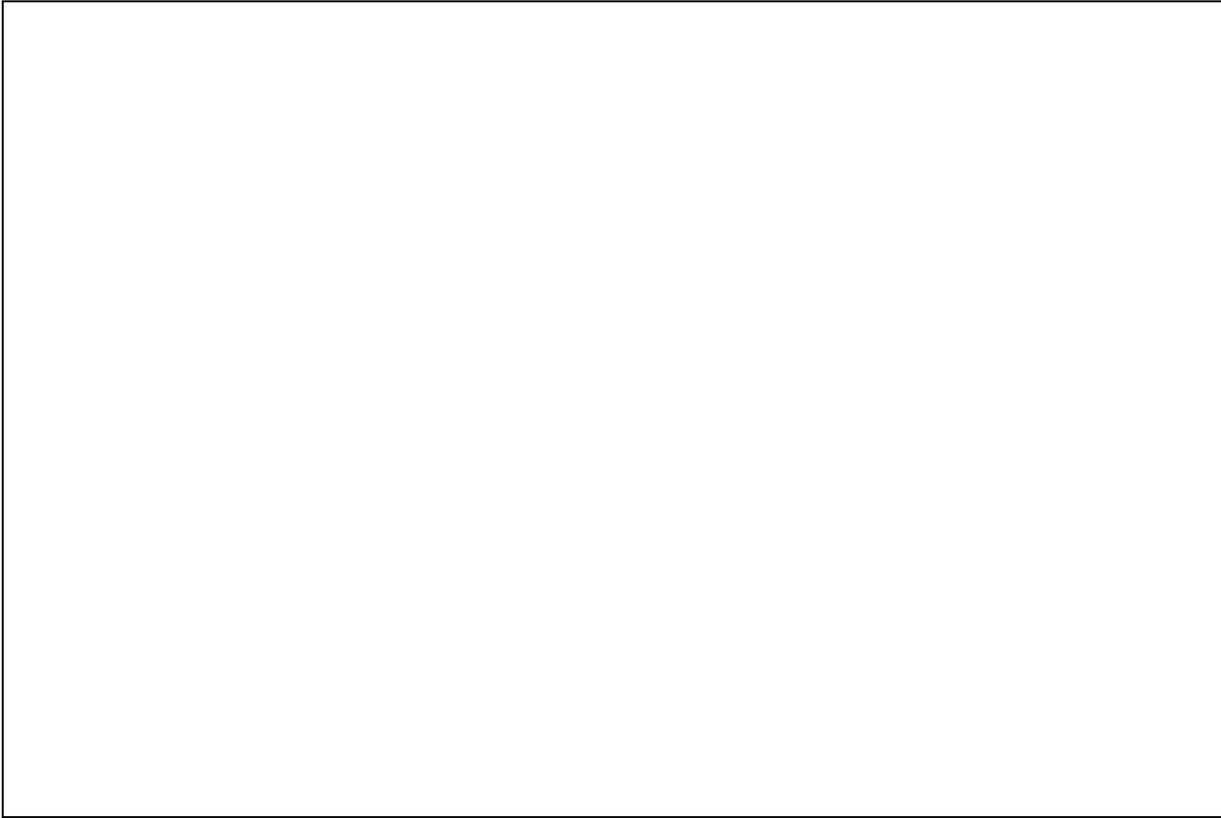
8. 福祉用具等（車椅子、ストマ用装具等）の確保
9. 自宅に支援物資等を届けてくれること（避難したくない）
10. その他（ ）
11. 特に思いつかない

問9. 福祉のまちづくりについて

(1) 障がいのある人にとって住みよいまちづくりをするために、どのようなことが必要とされますか。（特に必要と思うもの3つまでに○）

1. 障がい児や障がい者のへの理解を図るため、福祉教育や広報活動の充実
2. 身近な地域で社会福祉活動を推進するための拠点となる施設の整備
3. 在宅サービスの充実
4. リハビリ（機能回復訓練）・生活訓練・職業訓練などの通所施設の整備
5. 障がいの特性を理解し、その子どもの可能性を伸ばすような教育の充実
6. 働く場の確保
7. 障がい児や障がい者も参加しやすいスポーツ・余暇活動の援助や施設の整備
8. 障がい児や障がい者と市民がふれあう場の充実
9. 障がい児や障がい者に配慮した道路・建物・駅などの整備
10. 障がい児や障がい者に配慮した住宅の整備
11. 災害時における支援体制の充実
12. 社会福祉の専門的な人材の確保・育成
13. 福祉サービスの手続きの簡素化・スピード化
14. 相談窓口の一体化や相談機能の充実
15. ボランティアの育成と連携
16. 隣近所などの理解や協力による見守り活動への支援の充実
17. その他（ ）

(2) 最後さいごに、ご意見いけん、ご提案ていあんなどがありましたら、ご自由じゆうにお書きかください。



きょうりょく
ご協 力 ありがとうございました。

【別 紙】

問5. 障がい福祉サービス等の利用について

(1) サービス利用に関する事業内容

事業の タイプ	事業名	内 容
つうしょ 通所	1. 児童発達支援	小学校入学前の子どもを対象として、トイシなど身の回りの自立や、友だちと一緒に遊ぶ力等をつけるための支援を提供します。
	2. 放課後等デイサービス	小中高校生を対象として、放課後や夏休み、冬休み等、休みの日の遊びや、自分でできることを増やすための支援を提供します。
	3. 医療型児童発達支援	日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練等の支援と治療を提供します。
	4. 日中一時支援	家族の就労支援や一時的な休息を目的に、障がい児者の日中における活動の場を確保し、見守り等の支援を提供します。
ほうもん 訪問	5. 保育所等訪問支援	保育園や幼稚園等を利用している子どもを対象として、保育士や専門の職員が保育園等に行き身の回りの自立や、友だちと一緒に遊ぶ力等をつけるための支援を提供します。
たんき 短期 にゅうしょ 入所	6. 短期入所 (ショートステイ)	障がい児者の家族の急病や休息のため、一時的に施設へ入所するサービスです。
にゅうしょ 入所	7. 福祉型児童入所支援	障がい児入所施設に入所する障がい児に対して、保護・日常生活の指導や知識技能の付与を行うサービスです。
	8. 医療型児童入所支援	指定医療機関に入所等をする障がい児に対して、保護・日常生活の指導や知識技能の付与や治療を行うサービスです。
ほうもん 訪問	9. 居宅介護・重度訪問 介護 (ホームヘルプ)	家での生活を手伝える人 (ホームヘルパー) が入浴や食事の手伝い、部屋の掃除や洗濯、身体の介助や通院等の介助を行うサービスです。

	<p>10. 同行 援護・行動 援護・移動支援</p>	<p>視覚、知的、精神、下肢等の障がいにより、外出が困難な方に必要な介助や移動の補助等を行うサービスです。</p>
<p>訪問</p>	<p>11. 訪問入浴サービス</p>	<p>日常生活のほとんどに介護を要する重度の障がい児者で自宅での入浴が困難な方に、入浴車が自宅へ訪問し入浴を行うサービスです。</p>
	<p>12. 意思疎通支援</p>	<p>聴覚、言語機能、音声機能障がい等、意思疎通を凶ることに支障がある方に、手話通訳者や要約筆記者の派遣を行います。</p>
<p>複合型</p>	<p>13. 重度障害者等 包括支援</p>	<p>常に介護が必要な方に、居宅介護や生活介護等を包括的に提供するサービスです。</p>
<p>通所</p>	<p>14. 自立訓練 (機能訓練・生活訓練)</p>	<p>地域で生活するために必要なリハビリ訓練や身の回りのことを自分でできるようにする訓練をするサービスです。</p>
	<p>15. 就労移行支援</p>	<p>会社などで働きたい方に、働くために必要な知識及び能力の向上のための訓練を行うサービスです。</p>
	<p>16. 就労継続支援(A型、B型)</p>	<p>仕事を辞めた方や、会社で仕事をするのが難しい方が、作業所などで支援を受けながら働くことができるサービスです。</p>
	<p>17. 地域活動支援センター</p>	<p>作業所などで、創造的活動又は生産活動の機会を提供し、社会との交流をするためのサービスです。</p>
	<p>18. 生活介護</p>	<p>常に介護が必要な方に、施設で入浴や排せつ、食事の介護や創作的活動などの機会を提供するサービスです。</p>
<p>入所</p>	<p>19. 施設入所支援</p>	<p>主として夜間、施設に入所する重度の障がい者に対し、入浴、排せつ、食事の介護などの支援を行うサービスです。</p>
	<p>20. 療養介護</p>	<p>医療が必要な方で、常に介護を必要とする方に、主に昼間に病院等において機能訓練、療養上の管理、看護などを提供するサービスです。</p>
<p>住まい</p>	<p>21. 共同生活援助 (グループホーム)</p>	<p>一軒家やアパートなどに10人以下で一緒に暮らしながら、生活に必要な支援を受けるサービスです。</p>